

市民のひろば

おかやま特集号 2021年4月号 Vol.37



人が主役の まちづくり

～変わりつつある岡山市～



02 | 人が主役の まちづくり

岡山市長 大森雅夫 メッセージ

04 | 街を楽しむ

06 | 歩いて楽しい道路空間を創出します

07 | 「歴史を伝える城、集う城」へ
岡山城天守閣が生まれ変わります
岡山芸術創造劇場の整備

08 | 地域と街なかをつなぐ ～便利で快適な公共交通を目指して～

09 | 日本遺産の魅力を発信

10 | 地域活性化(経済・文化・生活) に取り組んでいます

11 | コロナ対策 これまでとこれから

12 | 読者アンケート&プレゼント

人が主役のまちづくり

周辺地域と都心が調和し、持続的に発展できるまち

岡山市では、「住みやすさ」に磨きをかけ、都市に「活力」と「躍動感」を創出していくため、長期的な視点に立ち、『周辺地域と都心が調和し、持続的に発展できるまち』の実現に向けてさまざまな取り組みを進めています。

そうした中、例えば、街なかでは市の進める県庁通りの1車線化や岡山芸術創造劇場の整備などが具体的に目に見える形となり始めています。また、民間による活発な市街地再開発や西川緑道公園筋の歩行者天国、旭川河畔でのイ

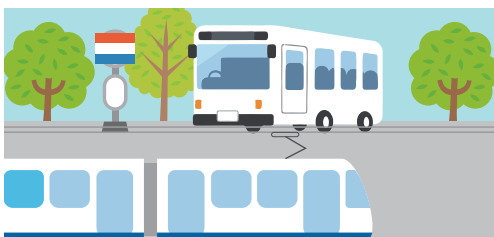
「変わりつつある岡山市」のまちづくりの一部を紹介！

P4-5 街のにぎわいをつくる



市内外から多くの人が集い、行き交う街なかには、誰もが快適に楽しく過ごせる、魅力とにぎわいあふれる都市空間を創出します。

P8 地域と街なかをつなぐ



より多くの人に街なかのにぎわいを楽しんでもらえるよう、各地域と街なかをつなぐ公共交通ネットワークを充実させます。



ベントなど、さまざまな魅力が広がっています。このような岡山のまちの「変化」を市民の皆様にも実感していただけるようになってきたのではないかと考えています。

コロナから市民を守り、岡山の未来を拓く

昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を市政の最重要課題と位置づけ、感染拡大防止と社会経済活動との両立に全力を尽くしてまいります。また、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた取り組みも進めます。

今後も、地域に魅力と活力があふれ、誰もが街を楽しむことのできる、「人が主役のまちづくり」を全力で進めてまいります。

岡山市長 大森雅夫



P9-10
へ 魅力と活力のある
地域をつくる

日本遺産の魅力を発信 (P9)

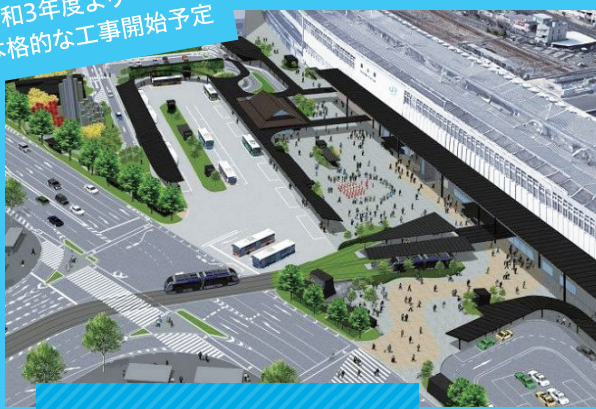


地域活性化のための取り組み (P10)



魅力と活力の創出等に向けて、経済・産業の振興、固有の歴史・文化の継承、生活機能サービスの維持・向上等に取り組みます。

令和3年度より
本格的な工事開始予定



岡山駅前広場の整備

広場内に電停を設けることで、公共交通の乗り換えの利便性を向上させるとともに、岡山後樂園に見立てた広場整備を行います。

街を楽しむ

岡山市中心部が大きく変わります。回遊性が高く、居心地の良い、歩いて楽しめる街に。周辺部や市外の人など、誰もが楽しめる環境づくりを進めていきます。



令和3年度末に
完成予定



P6

県庁通りの再整備

居心地の良い、憩いとにぎわいのある空間が生まれます。

緑のボリュームアップ

樹木を大きく育て木陰を作るなどの質の向上を行い、緑あふれる「歩いて楽しいまちづくり」を進めます。

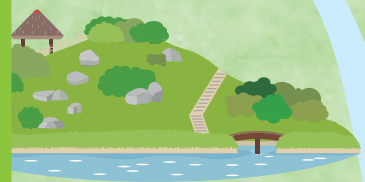
市役所新庁舎



● 民間による都市開発の動き
(事業検討中も含む)

旭川かわまちづくり

昨年度石山公園で実施した仮設のオープンカフェの設置に引き続き、令和3年夏ごろの堤防拡幅工事完了後、堤防上の空間を活用したにぎわい創出と回遊性向上に向けて、社会実験を行う予定です。



令和4年度に
リニューアルオープン



P7 岡山城の魅力アップ
岡山城の大規模改修を行い、分かりやすい「岡山の歴史の入口(拠点)」となる展示に変えていきます。

路面電車
延伸・環状化

令和5年度
夏ごろに開館予定



P7 岡山芸術創造劇場
「魅せる」「集う」「つくる」の3つをコンセプトに、ワクワクするような劇場が誕生します。